

大好き おたけ

とまるを結ぶ情報紙、広報おたけ SINCE1954

大竹で生きている

09

2014(平成26年)
NO.1166





市制施行60周年記念

市民の皆さんの提案から

新しい「おおたけのうた」

が生まれました。

大竹を拠点に活躍する人気アーティスト・二階堂和美さん作詞・作曲による大竹の新しい歌。

賑わし企画集団「Oh!バンブー倶楽部」が手掛ける公募による市のイメージソング・応援ソング。

市制施行60年の年に新しく生まれる二つの歌が、大竹のまちを彩り、盛り上げます。

おめでとうございます

市制施行60周年市民提案事業

“わたしの大竹みつけた!!” ふるさとのおおたけ フォトコンテスト受賞者

問い合わせ 大竹観光協会 ☎03105

グランプリ

佐々木昭夫さん（黒川） 「大膳川遊泳」

準グランプリ

後藤和子さん（元町） 「季節の中で」
村井弘さん（岩国市） 「ひな流しの日」

※ その他にも、金賞（2人）、銀賞（2人）、特別賞（9人）を選考しています。受賞者一覧表は、市ホームページに掲載しています。また、9月上旬から総合市民会館ロビーで入選作品を展示します。



市制施行60周年記念事業

市内一斉清掃 おおたけクリーンキャンペーン

問い合わせ 公衆衛生推進協議会 ☎02112

このキャンペーンは、自治会の行っている一斉清掃の日にちを決めて市内一斉に行うように呼びかけるものです。

地域の美化活動に参加し、住みやすい環境づくりのため、積極的な参加をお願いします。

と き

9月28日(日)

その他

自治会の行事などの関係もありますので、実施については、お住まいの自治会に確認をお願いします。



広報おおたけ

SEPTEMBER 2014 No.1166

CONTENTS

9

60周年企画

03 新しい「おおたけのうた」が生まれました。

08 輝く人⑨

09 カメラスケッチ

10 市民文化講演会／レストラン「みくら」新メニュー名決定

11 小瀬川干潟観察会／コイ・こいフェスティバル・イン・おおたけ出店者・出演者募集

12 市文化祭作品募集／自殺予防週間

14 学校選択制度

15 なが〜く元気でいるための健康ゾウ進のおはなし

16 総合介護予防教室事業／救急医療週間

18 防災シリーズ

20 みんなで考えよう公共交通

22 生涯学習講座／シリーズ

24 勤労青少年ホーム／としょかんだより

25 情報ステーション

つどいの広場／親と子の本の広場／子育て／健康／福祉／相談／募集／お知らせアラカルト／先どり情報ステーション

31 9月～10月(上旬)のお知らせ

32 はじめまして／“おおたけ”PRキャラクターコンテスト実施

「大竹市の新しいイメージソングが誕生」

「大竹で生きている」

これまでの大竹を創ってきた方がたへの感謝とともに、これからの大竹をみんなで創っていくという想いを込めて、わかまちプランが目指すまちの将来像「笑顔・元気がよく大竹」をテーマに、大竹在住のアーティスト・二階堂和美さんに歌を作っていただきました。

名所や地名を歌った曲は、石本美由起先生の「大竹音頭」など良い歌がいくつもあります。私は、今ここで生きている私たち自身の歌を作りたいと思いました。大竹で生まれたり、お嫁に來たり勤めに來たり、そういって巡り合わせた縁を肯定的に受け入れられるように、大竹に関わる全ての人の「ああこれは自分の歌だ」



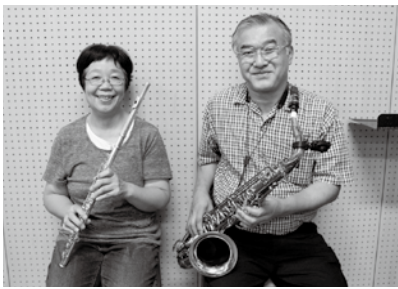
二階堂 和美(にかいどう かずみ)

大竹市元町在住。昭和49年生まれ。多彩なジャンルの音楽と融和する歌声が多くファンに愛され、全国各地でライブを行う。昨年公開のスタジオジブリ映画『かぐや姫の物語』の主題歌「いのちの記憶」を担当。NHKの子ども番組や小泉今日子さんへの楽曲提供などのほか、小方学園の学園歌を作曲するなど、幅広く活動中。

「大竹で生きている」はたくさんの方の力で生まれました。

大竹の歌を故郷・大竹で、市民の皆さんと作ることを提案してくださった二階堂さん。レコーディング（録音）は、彼女の母校である大竹小学校で行われました。伴奏を大竹市民吹奏楽クラブの皆さんが務め、ひかり児童クラブの子どもたちがコーラスで参加するなど、まさに市民の皆さんの力で一つの曲が生まれました。完成した曲は、8月31日にアゼリアホールで行われた市制施行60周年記念式典のステージで披露されました。

伴奏で参加した大竹市民吹奏楽クラブ
山口 光江さん(西楽3) 坂戸 泰明さん(和木町和木)



「初めは不安もありましたが、終わった時は充実感でいっぱいでした。」とクラリネットを担当した山口さん。「参加できたのは名誉なこと。いつまでも歌い継がれてほしい。」と想いを語られていました。テナーサクソ担当の坂戸さんは「二階堂さんの大竹への想いがあふれた、明るくて楽しい60周年にふさわしい歌。あふれるハートを伝えていきたい。」と熱く語っていただきました。



このまちと、ここで生きる自分を前向きに捉えてほしい。この歌は今の私の集大成です。

大竹を拠点に活動するようになって10年経ち、その中で音楽との向き合い方も、歌詞や作る曲も変わってきました。多世代の家族の中で暮らし、地域の方がたと密接に関わっているからこそ感じ

しい、地球の未来は一人ひとりの行動が決めるというメッセージがさりげなく伝わればと思います。今回のお話をいただいたとき、せっかくなら大竹の皆さんと一緒にやりたい、それでこそ大きな意味があると思います、大竹市民吹奏楽クラブの皆さんに演奏をお願いしました。仕事をされている方がたばかりで、レコーディング時間の確保や、場所選びや段取りなど大変な労力でしたが、それを上回る素晴らしい出来になりました。ひかり児童クラブの子どもたちのコーラスも感動的な仕上がりになっています。

今回の企画を提案した
篠原 良一郎さん(玖波6、映像作家)



大竹に良い「歌」があって、その歌がまちのイメージになれば素敵だなと思い、二階堂さんという著名な方がいらっしゃることもあってこの企画を提案しました。主に動画制作の仕事をしているので、歌のプロモーションビデオなどを作成し発信すれば、全国に大竹市をアピールできると思ったのです。

大竹小でのレコーディングや子どもたちの合唱など、その工程は想像以上に素晴らしく、大竹が世界の中心になったと言えるほど発信力の強い曲ができたと思います。撮影に参加させていただき、市の歴史に残るものができて嬉しいです。夢や希望に向かって努力する人とそれに賛同する人たちの姿は強く人の心を揺さぶります。今後この曲を聴いて育つ子どもたちにはもちろん、曲に触れた全ての人びとに感動を与え、また市民の皆さんも市の誇りとして語り広めてほしいです。

大竹で生きている

作詞・作曲 二階堂和美

おはよう こんにちは こんにちは
今日も あの人の 声がある
明るい笑顔と 笑い声
響きあう このまち
大竹で 生きている
大竹で 生きている
生まれきたの このまちに
お嫁にきたの このまちに
勤めに来てるの このまちに
めぐりあう しあわせ
みなさん ようこそ こんにちは
今 ここに 生きているわたし
あなたにも つながっています
地球は ひとつです
大竹で 生きている
大竹で 生きている
大竹で 生きている
大竹で 生きている
大竹で 生きている
大竹で 生きている

お知らせ

★制作過程を収録した動画を市ホームページ・フェイスブックに掲載しています。また、市制施行60周年記念式典でのステージの模様を収録した動画も併せて掲載する予定です。
★9月1日(月)18時に、防災行政無線で「大竹で生きている」が市内全域に流れます。



「音楽喫茶おおたけ」 いよいよフィナーレ (雨天決行)



Oh!バンブー倶楽部企画 大竹市イメージソングを発表

問い合わせ Oh!バンブー倶楽部(代表 前田携帯☎090-9509-2511)

当日は、「大竹のイメージソング」の発表、大竹の懐かしい写真のパネル展示、ノキサキマルシェも合わせて開催予定です。飲んだり食べたりしながら、週末の夜を音楽とともに過ごしませんか。

とき
 9月6日(土) 18時30分～21時

ところ
 大竹メディアステーションみくらす1階および隣接駐車場などの大竹駅前付近

- 出演者**
- バグパイパー杉山憲司(スギヤマケンジ)
 スコットランドの「ハイランドバグパイプ」を中心に、バグパイプの愛好家の集まり「広島バグパイプ協会」を立ち上げ、各種イベントで活動中。
 - MAKI(マキ)
 ダンサー、シンガー、詩人として海外でパフォー

マンスしながら、アフリカガーナのダンス、伝統楽器を習得するなど、多彩な活動を展開。

- 平成の流し PICORI(ピコリ)
 ジャズ・ブルース・クラシック・演歌…どんな音楽が飛び出すか…
 何でも不思議なアレンジをするユニットです。



前田 満樹(まえだ まき)
 大竹市元町在住。昭和27年生まれ。帽子作家。NPO法人広島ジャンボリープロジェクト理事長。大竹賑わし企画集団「Oh!バンブー倶楽部」代表。高校まで大竹で過ごし、東京の大学に進学。帽子デザイナーとして働く。帰郷後は、帽子製作などのかたわら、フォークソンググループ「メロイエロー」で音楽活動を行う。たくさんの人が楽しめるライブを企画したいという思いから「ミュージックジャンボリー」を主催するなど、精力的に活動中。

「音楽の力でまちを元気に!」をモットーに、「音楽喫茶おおたけ」など、音楽を通じて賑わいづくりに取り組むOh!バンブー倶楽部。代表の前田満樹さん。今回、公募で曲を作ろうと考えたきっかけや、自身の活動への想いなどを聞きました。

私が司会をしているFMはつかいちの番組の「勝手にCMソングを作ろう!」というコーナーで、募集した曲が企業で実際に使用されたりしていて、それが元で大竹市のイメージソングを募集しようと考えました。曲作りを通じて、大竹を知ってもらおうきっかけになると思ったのです。みんな大竹にどんなイメージを描いて

「もうひとつのおおたけのうたー Oh!バンブー倶楽部による市民提案事業 公募による大竹のイメージソングが誕生します。」

私は、両親と一緒に住むために9年前に大竹に戻ってきて、主に広島市を中心に音楽活動をしていましたが、私たちが広島市に出か

けるように、広島市からも大竹市に来てもらえる環境を作れば、駅前も賑やかになるかもしれない。そんな思いから、3年くらい前に駅前のお店の協力を得て音楽喫茶を開催しました。

今回の60周年市民提案事業の募集を見て、駅前の賑わいを作りたいと再度思い立ち、空き店舗などを利用したライブの開催を提案しました。ライブハウスのように環境が整っていない場所でも利用できるか、皆さんに喜んでもらえるか不安はありましたが、毎回盛況でびっくりしています。

エアコンもない会場も多かったのですが、満員のお客さんが喜んでくださっているのを見て、開催してよかったと感じています。

今後も空き店舗などを活用し、音楽を通じた賑わいづくりを継続していくとともに、歌だけでなくダンスなど、市民の皆さんが発表する場の提供やサポートもしたいです。一歩ずつ進めていきたいと思います。

5年前に私が始めたミュージックジャンボリーは、中四国の計6県13会場で開催する広域音楽イベントに発展しました。その経験を活かして、大竹初の楽しい企画をしていこうと2年前にOh!バンブー倶楽部を作りました。まずは自分が楽しいことを形にしてみようと進めてきましたが、今回の「音楽喫茶おおたけ」を通じて、少しずつですが手応えを感じています。

歌を通じて大竹を知ってほしい。楽しいと思うことを形にしてまちを賑わわしたいです。

「大竹で生きている」は、明るくて親しみやすい、素敵な曲ですが、何より感動したのは、曲を作る姿勢。二階堂さんとスタッフ、そして大竹市民吹奏楽クラブの皆さんが、良いものを創ろうと限界にチャレンジする姿勢に心を打たれました。

前田さんのOh!バンブー倶楽部の取り組みは、楽しいと思うことを実現させていく、その実行力に感心しました。多くの人を巻き込んでいくことで本当の賑わいが生まれる。駅前が歌であふれる楽しい場所になったら素敵だと思います。

◆編集後記◆

過去にも大竹を題材にした素晴らしい歌が生まれました。関わった方がたの熱い想いが込められた今を生きる私たちの大切な財産です。先人の皆さんが残してくれた素晴らしい調べとともに、今回新しく生まれた歌を、これからの大竹の明るい未来の象徴として、いつまでも歌い、引き継いでいきたいと思えます。



ウエストミュージック ジャンボリー2014

問い合わせ ウエストミュージックジャンボリー実行委員会
<http://west-mj.com>

とき 9月7日(日) 11時～16時
ところ ゆめタウン大竹
内容 フォーク、歌謡曲、ポップス、弾き語りなどのパフォーマンス



毎回多彩な音楽ジャンル・顔ぶれが登場する「音楽喫茶おおたけ」は、音楽だけでなく、駅前店舗の協力でカフェやバザーを同時開催するなど、誰でも楽しめる趣向に富んだイベントとして人気を呼んでいる。



「輝く人」とは、夢のため、人のため、地域のため、一つのことに打ち込んで頑張っている人。それぞれ目的は違えど、その活動は、より良いまちづくりへとつながっています。「輝く人」の輝きを多くの方々に知ってもらいたい、その思いが「輝く人」シリーズの原点です。

人が集まり、愛される
商店街にしていきたい



大竹駅前商店街振興組合 代表理事
田宮 裕朗 さん (62歳 白石2)

私 が大竹駅前商店街振興組合代表理事に就任して今年で3年目になり、加盟店は58軒です。人が集まり、愛される商店街を目指して、商工会議所や加盟店と協力し合っています。最近、夜の商店街を歩いて何か気付いたことはありませんか？以前は夜になると薄暗かった商店街。現在は外灯のLED化を進めており、以前に比べてとても明るくなっていますよ。

商店街を盛り上げるための大きなイベントの一つに「土曜夜市」があります。約50年続く、伝統あるイベントです。毎年約3千人の方が来てくださり、子どもたちがお楽しみ券を片手に手作りのゲームなどで楽しんでくれています。以前は8月に3回行われていましたが、商店街の通りが少なくなり、やめる意見が出た時期もありました。そんなとき、市民の方から「やめないでほしい」という声があがり、土曜夜市は多くの方に愛されているイベントなんだと実感しました。土曜夜市を絶やすことのないようこれからも盛り上げていきたいと思っています。

10月には、商店街で新たなイベントの開催を予定しています。楽しみにしててください。

7/26 7/27 仲間とつくる 夏の思い出

三原市佐木島

ジュニアリーダー育成事業に参加のメンバー約20人が2泊3日で三原市佐木島へ。中学生が主体となり、小学生高学年から高校生までが協力し合って生活を共にした。海水浴、釣り大会、大平山登山などを思いっきり楽しんだ子どもたちは、とても生き生きとした表情を見せていた。



(上) 仲間と励まし合って登り切った大平山。見下ろす景色は最高。
(左) 照りつける太陽の下、海水浴で暑さを乗り切る子どもたち。



新たなストーン(巨石)アート登場

7/28 7/29

総合体育館

市制施行60周年記念事業の一環として、新たな5基のストーン(巨石)アートが総合体育館前の植え込みに登場。総合市民会館の絵画教室などで活動する有志が、体育館にちなんで、卓球や空手などのスポーツをテーマにした絵を描いた。石の凹凸を生かした、立体的で躍動感あふれる仕上がりになっている。



(上) 巨石一つ一つに丁寧に筆を進めていった。
(右) 躍動感あふれるストーン(巨石)アート。総合体育館に見に行こう。



8/2

雨でも楽しい 土曜夜市

大竹駅前商店街

夏の風物詩「土曜夜市～笑顔いっぱい。きてみん祭!～」が行われ、あいにくの雨にもかかわらず、たくさんの方でにぎわった。会場には手作りのゲームや屋台などが並び、子どもたちは夢中になって楽しんでいた。



(上・右) 雨なんて気にしない。ゲームに夢中な子どもたち。

体験型環境学習

小瀬川干潟観察会～見て・知って・感じて～

問い合わせ 環境整備課 ☎2154



干潟には、エビ、カニ、貝などさまざまな生き物が生息しています。これらを探取し観察することで、海や川のきれいさ、干潟の役割など自然環境の大切さを体験しながら学ぶことができます。

とき 9月23日(火・祝) 12時30分～16時

※ 雨天の場合、室内で学習会を開催します。

ところ 小瀬川河口(東栄3丁目)

対象 市内在住または勤務・通学の方とその家族(小学校3年生以下は保護者同伴)

定員 40人(申込順)

講師 一般財団法人広島県環境保健協会職員(環境カウンセラー)

申し込み 9月8日(月)から電話で環境整備課へ

会場までの無料送迎バスを運行します

停車場

玖波支所、大竹市役所、総合市民会館、大竹駅、大竹支所

定員 28人(申込順)

環境ボランティア募集

干潟観察会などの手伝いをしてくれるボランティアを募集しています。

大竹市の自然などに興味のある方は、電話で環境整備課へ連絡してください。

市制施行60周年記念事業

市民文化講演会

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800



講師 尾木直樹さん(教育評論家)

とき 10月26日(日)
14時30分～16時

ところ アゼリアホール

テーマ 尾木ママの家庭教育講座
「子どもも大人も居心地の良い家庭・地域をめざして」

前売り 1,200円 当日 1,500円

※ 前売りが完売した場合、当日販売はありませんのでお早めにお求めください。また、お一人様につき2枚までとさせていただきます。

販売開始・販売所

○9月20日(土) 9時～

総合市民会館、大竹会館、玖波・小方・栄公民館、木野・栗谷支所

※ 木野・栗谷支所は、初日のみ9時から11時まで販売。以降は、通常の開館時間内の販売です。

託児を行います

10月10日(金)までに予約してください。

※ 当日は、要約筆記、手話を行います。また、大竹中学校を臨時駐車場としています。

講師紹介

早稲田大学卒業後、私立海城高校、東京都公立中学校教師として、22年間子どもを主役としたユニークで創造的な教育実践を展開、その後大学教員に転身。現在は、法政大学教職課程センター長・教授。臨床教育研究所「虹」所長。情報・バラエティ・教養番組やCMにも出演し、「尾木ママ」の愛称で幼児からお年寄りにまで親しまれている。

コイ・こいフェスティバル・イン・おおたけ 出店者・出演者募集

問い合わせ

自治振興課 ☎2180

とき 11月9日(日)

ところ 総合市民会館とその周辺、消防署周辺

バザー出店者募集
問い合わせ
産業振興課 ☎2131

ところ

対象 総合市民会館周辺屋外

団体または商工業者、商工会議所会員、地域産業振興センター会員

出店料 5,000円(テント1張分)

電源を使う場合は、コンセント1口につき1,000円(一口当たり2カ所のコンセント差込口あり)

申し込み 9月22日(月)(必着)までに、出店申込書に必要事項を記入の上、出店料を添えて産業振興課へ。

※ 10月15日(水)の出店者説明会に出席できない方は出店できません。

フリーマーケット出店者募集
問い合わせ
自治振興課 ☎2180

ところ

総合体育館アリーナ

対象 市内在住の個人またはグループ

出店料 3,000円(2区画3m×3m)

※ 2区画までです。

申し込み 9月1日(月)から9月19日(金)(必着)までに、出店申込書に必要事項を記入の上、出店料を添えて自治振興課へ。(土・日曜日・祝日を除く)

※ 申込順で区画が全て埋まりしだい募集を終了します。

※ 今年もステージイベントを総合体育館アリーナで行います。ご了承ください。

ステージ出演者募集
問い合わせ
自治振興課 ☎2180

ところ 総合体育館アリーナ(ステージ)



ヘルシーもりもり御膳 レストラン「みくら」新メニュー名決定

問い合わせ レストランみくら ☎0234

大竹高校家庭クラブが考案した「おお茸WAッ!コロケ」と、「ヘルシーおいしーこんにゃく天ぷら」が一度に味わえる新メニューの名前が、山本園恵さん(南栄)に応募いただきました。「ヘルシーもりもり御膳」に決定しました。

ぜひ一度ご賞味ください。

たくさんのご応募ありがとうございました。



参加資格 市内在住または勤務・通学の方。または、それらの方を主体とするグループ。応募多数の場合は、抽選を行います。

出演時間 10分以内(演目ごとに決められています)

申し込み 9月19日(金)(必着)までに、出演申込書に必要事項を記入の上、自治振興課へ。

各申込書は、市ホームページからダウンロードできます。「新着情報」→「第18回コイ・こいフェスティバル」

遊休品のリサイクル
問い合わせ
自治振興課 ☎2180

自治会連合会女性部会では、コイ・こいフェスティバルで遊休品の即売会を行います。収集は、地域の自治会女性部を通じて行いますので、ご協力をお願いします。なお、収益金の一部は、社会福祉事業の活動に使わせていただきます。

市文化祭

作品募集

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

美術展

問い合わせ 野上宅 ☎5070

とき

10月31日(金)～11月3日(月・祝)
10時～17時

(11月3日(月・祝)は、16時まで)

○日本画・洋画
10号以上50号以内で額装

○書
半切の3分の1以上で表装または額装(タテ・ヨコ明記)

○写真
A3以上全倍(組写真は四つ切り以上)までで、パネル張りまたは額装(ガラス不可)

※ 作品の裏に作品貼り付け用紙を貼り、展示用ひもをつけること。

○出品点数 同一部門1人1点

○出品資格
市内在住または勤務・通学の方(高校生以上)、市文化協会会員

○搬入日
10月30日(木) 13時 厳守

搬入場所 ギャラリーおおたけ

搬出日 11月3日(月・祝) 16時～17時

※ 作品の保全是、十分注意しますが、不慮の災害による損傷に対しては、その責を負いません。

申し込み

10月1日(水)～20日(月)の17時までに総合市民会館、大竹会館、玖波・小方・栄の各公民館に備え付けの用紙で申し込んでください。

工芸展

問い合わせ 川村宅 ☎5036

とき

11月1日(土)～3日(月・祝)
10時～17時

(11月3日(月・祝)は、16時まで)

○作品種目
工芸・手芸の各分野で、個人が創造性を生かし、作り出したもの。例えば、陶芸、木彫、七宝焼、手描友禅、刺しゅう、和紙ちぎり絵、人形、木竹紙工芸、染織、パッチワーク、ステンドグラス、金工、漆芸、その他の手工芸など。

※ 額装の場合、ガラスは極力避け

てください。

○出品点数 同一種目1人1点

○出品資格

市内在住または勤務・通学の方(高校生以上)、市文化協会会員

搬入日 10月31日(金) 13時

※ 出品者全員で会場設営と作品展示を行います。

搬出日 11月3日(月・祝) 16時

申し込み

10月1日(水)～15日(水)までに、総合市民会館、大竹会館、玖波・小方・栄の各公民館に備え付けの用紙で申し込んでください。

川柳大会

問い合わせ 弘兼宅 ☎7611

とき 11月16日(日) 10時

ところ 総合市民会館

○兼題 正しい・傾く・ぎりぎり・計算・込める・判断(1兼題2句まで)

参加料 2,000円

投句締め切り

11月16日(日) 11時30分

欠席投句

大会欠席者のみ 兼題6題

欠席投句料 1,000円(郵便小為替などで作品と一緒に送付してください)

事前投句 出席者のみ(はがきで)
兼題 従う(2句まで)

申し込み

事前投句、欠席投句とも11月5日(水)までに弘兼秀子宅(油見2丁目2番29号)へ郵送してください。

ジュニア部門(小・中学生)

兼題 教室・進む(1兼題につき2句まで)

申し込み

9月20日(土)までに弘兼秀子宅(油見2丁目2番29号)へ郵送してください。

短歌大会

問い合わせ 赤瀬宅 ☎32006

とき

11月9日(日) 13時～17時

ところ エスポワール大竹

○作品 未発表1首(原稿用紙にかい書で記入)

講師 廿日出富貴子さん

参加料

1,000円(郵便小為替などで作品と一緒に送付してください)

※ 締め切り後の作品訂正はできません。なお、作品末尾に大会の出欠予定を記入してください。

申し込み

9月13日(土)までに作品と返信用封筒(住所・氏名を明記し82円切手を貼ったもの)を赤瀬勝昭宅(黒川3丁目4番6号)へ郵送してください。

大切な人の悩みに気づいてください

9月10日(水)～16日(火)は

自殺予防週間



問い合わせ 社会健康課 ☎2140

広島県では、全国同様平成10年以降自殺者が急増し、毎年600人前後の高い水準で尊い命が亡くなっています。

自殺について知ることが自殺予防の第一歩です。私たちにできることから始めてみませんか。

自殺はその多くが追い込まれた末の死

多くの自殺は、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、その多くがさまざまな要因により心理的に「追い込まれた末の死」と言うことができます。

防ぐことができる社会的な問題

心理的な悩みを引き起こす要因はさまざまですが、それらに対する支援などにより多くの自殺は防ぐことができます。

自殺を考えている人は何らかのサインを発していることが多い

一般的に自殺者の多くは、たとえ精神疾患を患っていても精神科医など医療機関を受診しないなど相談へ

の抵抗感から問題も深刻化しがちです。

一方で死にたいと考えている人も、心の中では「生きたい」という気持ちとの葛藤があり、不眠・原因不明の体調不良などのサインを発していることが多いと言われています。

あなたにできる自殺予防のための行動

気付く

家族や仲間の変化に気づいて、声をかける
「眠れていますか?」「最近しんどそうだけど...」「元気がないから心配してるよ」

傾聴

本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける
「つらかったですね」「よく話してくれましたね」「よく一人で頑張っている感じがしました」

つなぐ

早めに専門家に相談するよう促す
心の病気や社会・経済的な問題などを抱えている場合、医療機関などの専門家への相談につなげましょう。

精神保健福祉相談

問い合わせ 県西部保健所 ☎0829②1181 (内線2412)

気分がゆううつ、人とうまく付き合えないなど、心の悩みの相談ができます。

とき 9月9日(火)
14時～16時

ところ 県西部保健所

申し込み 9月5日(金)までに県西部保健所へ。

24時間女性の電話相談

○広島いのちの電話

☎08212214343 (24時間年中無休)

○この電話

☎082189219090 (月・水・金の9時～12時、13時～16時30分)

※ 祝日および12月29日～1月3日を除く。

○メンタル・不眠電話相談

☎01202301103 (月9時～13時、火～金13時～17時)

※ 曜日は変更になる場合があります。

※ 祝日および12月29日～1月3日を除く。

○よりそいホットライン

☎01202791338 (24時間・音声ガイダンスにそって相談したいことを選択)

ファクシミリ相談 (03-3868-3811)

○自殺予防いのちの電話

☎01207381556 (毎月10日午前8時～翌日午前8時まで)

○広島県自殺予防いのちの電話

☎01203751568 (毎月20日 8時～20時)

○大竹市社会健康課

☎2140

※ 個人情報保護は厳守されます。

1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ

～健康寿命を延ばそう～

9月は健康増進普及月間です

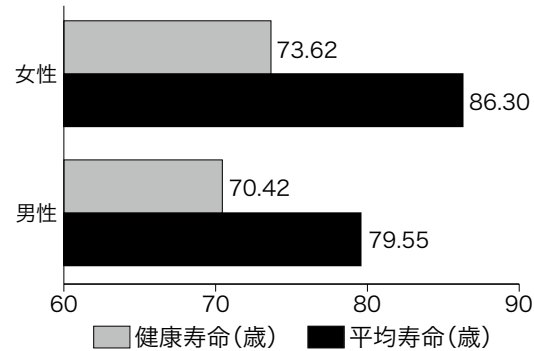
問い合わせ 社会健康課 ☎2153



Q 健康寿命を延ばすにはどうするの？
健康に過ごせる「健康寿命」は男性で70・42歳、女性で73・62歳と亡くなるまでに寝たきりなどの不自由な期間が長いことが問題です。

※ 厚生労働省「平成22年完全生命表」、厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」

男性と女性と平均寿命と健康寿命



Q 健康寿命って何？
A 日常生活が不自由なく送れる期間だゾウ。
男性・女性の平均寿命と健康寿命は次の表のとおりです。

お知らせ
アルパーク検診クリニックの子宮頸がん・乳がん検診は病院の都合により、受付終了しました。(4月に人間ドックと同時に申し込んだ方は受診できます)

市では生活習慣病の予防のために特定健診(4月1日に市国民健康保険に加入している40～74歳の方)と一般健診(後期高齢者医療の方や生活保護受給者の方など)を実施しています。今年度から、特定健診と大腸がん検診が無料で受けられます。この機会にぜひ受けましょう。

Q 他に気を付けることはないの？
A 健診を受けることが大切だゾウ。
日頃の生活をいい加減にしてしまうと生活習慣病は、気づかぬまま進行し、気づいたら重症になってしまふことが多いようです。健康と感じているときこそ、動くことが大切です。

集団健診(検診)11月実施分申し込みは9月30日(火)まで!

電話で申し込みができます。

健診(検診)専用電話 ☎2155

受付時間

8時30分～17時15分(土・日曜日、祝日除く)

※ 電話での申し込みが難しい方には、支所に申込用紙があります。

詳しい内容は、「平成26年度健診・がん検診のしおり」にあるゾウ。これを機に健診に行かないのはもったいないゾウ。



11月・12月の集団健診の日程

集団健診(検診)日程	会場	健診種別	健診会場でのイベントなど
1 11月16日(日)	旧小方中学校体育館 (大竹市役所横) 駐車場は十分にあります。 <受付時間> 8時30分～10時30分	特定健診・一般健診 胃がん検診、肺がん検診 大腸がん検診 子宮頸がん検診、乳がん検診 肝炎ウイルス検診	健康相談 パネル展示 クイズコーナー など
2 11月17日(月)			
3 11月18日(火)			
4 11月19日(水)			
5※ 12月 5日(金)			

※ 12月の集団健診の締め切りは10月31日(金)までです。

入学したい学校が選べます

学校選択制度



問い合わせ 総務学事課 ☎21185

教育委員会は、小学校と中学校の入学時に学校を選べる、学校選択制度を実施しています。

学校選択ができるのは、大竹市に住所がある次の方です。

①平成27年度に小・中学校に入学する新1年生

②原則として、平成26年11月中旬までに転入の届出をした方で、学校選択を希望する新1年生

手続きの流れ

①学校選択希望票の提出(提出時期は11月頃)

学校選択の申請をするためのガイドブックを、新小学1年生には学校での就学時健診のとき、小学6年生には学校などで配布します。また、教育委員会でも配布しています。内容を確認して、付属の申請書類に必要事項を記入の上、教育委員会に提出してください。

なお、ガイドブックは市内全ての学校の案内を掲載しています。

②集計結果の通知(12月上旬頃)

学校選択を希望した保護者に、学校選択希望票の集計結果を通知します。

③公開抽選の実施(12月中旬頃)

希望する保護者が多く定数を超え

た学校は、公開抽選を行います。
※ 申し込み期間を過ぎた後、転居などをして学校選択を希望する場合は、希望校が定数まで達していなければ平成27年2月まで申し込みを受け付けますのでご相談ください。

学校選択の注意点

- 通学方法は、各学校の決まりにしたがってください。なお、通学中の安全管理、交通費、通学手段の確保などは、保護者をお願いすることになります。
- 選択校・指定校のいずれも、原則入学後は卒業するまで学校の変更はできません。
- 希望しての入学ですので、学校活動やPTA活動などには、積極的に参加や協力をするようお願いいたします。

学校を知ろう

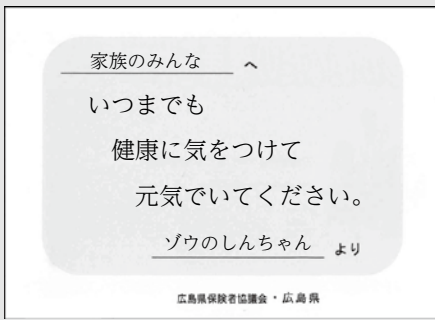
- 学校を公開します
それぞれの学校がどんなところなのか知ってもらうため、学校公開を行います。詳しくは、各学校に問い合わせください。
- ホームページ
各学校が、独自に趣向を凝らしたホームページを公開しています。ホームページ内の学校紹介からアクセスできます。

子どもたちからのメッセージ

「愛の健康だより」

問い合わせ 社会健康課 ☎2153

市内の小学校高学年の児童と中学校1年生の生徒が、大切な人へ健康についての「メッセージカード」を送りました。



市民の皆さん、健康に気をつけましょう。そして、「自分のため、家族のため」に健診(検診)を受けましょう。



健康増進キャラクター
ゾウのしんちゃん

総合介護予防教室事業

9月の教室紹介～脳トレ・筋トレ教室～

問い合わせ 社会健康課 ☎02153



健康増進キャラクター ゾウのしんちゃん

何か運動を始めたいけど、何から始めていいかわからない。そんなふうに思っていないですか。

脳トレ・筋トレ教室は、初心者でも始められる簡単な体操や筋トレ・脳トレを行います。

迷っている方は、ぜひ参加してみましよう。

9月の運動教室

日	月	火	水	木	金	土
	1 3B体操※1 サントピア大竹 13時30分～15時	2	3	4	5 ゆる体操 サントピア大竹 13時30分～15時	6
7	8 3B体操※1 サントピア大竹 13時30分～15時	9	10 ノルディック・ウォーキング教室※1 サントピア大竹 13時30分～15時30分	11	12 ゆる体操※3 サントピア大竹 13時30分～15時	13
14	15	16 脳トレ・筋トレ体操 サントピア大竹 13時30分～14時30分	17	18 悩み別教室※2 サントピア大竹 13時30分～14時30分	19 ゆる体操 サントピア大竹 13時30分～15時	20
21	22 転倒予防体操 玖波公民館 10時～11時30分	23	24	25 ウォーキング教室 サントピア大竹 13時30分～14時30分	26 ゆる体操 サントピア大竹 13時30分～15時	27
28	29 転倒予防体操 玖波公民館 10時～11時30分	30				

持参物：タオル、運動靴、飲み物、敷マットまたはバスタオル(ゆる体操・悩み別)、リュックおよび帽子(ウォーキング・ノルディック・ウォーキング)など。
 ※1 3B体操、ノルディック・ウォーキングは予約が必要です。
 ※2 今月の悩み別教室は、腰まわりです。
 ※3 講師が指導する日です。

申し込み・問い合わせ 社会福祉協議会(☎02275)へ。

元気はつらつ教室

運動している人も、
運動していない人も

「リフレッシュしたい」「運動不足を解消したい」など、あなたの体力にあわせた運動を行っています。

とき
毎週水曜日
14時30分～16時

ところ
総合市民会館

対象
市内在住の方(おおむね60歳以上)

持参物
タオル、飲み物、運動しやすい服装、運動靴

※ 教室の参加予約は必要ありません。当日教室までお越しください。

問い合わせ
社会健康課 ☎02153

臨時福祉給付金の申請はお済みですか

問い合わせ 社会健康課 ☎02152

7月17日から臨時福祉給付金の申請を受け付けています。平成26年度市県民税が課税されていない方が対象です。

ただし、ご自身を税法上の扶養親族とされている方が同一世帯・別世帯にいらっしゃる場合は対象外となります。申請書が届いた方で、まだ申請を行っていない方は10月17日(金)までに申請をお願いします。

※ 扶養親族とは、市県民税が課税されている人の税法上の控除対象配偶者、配偶者特別控除における配偶者、扶養親族、事業専従者および年齢16歳未満の年少者を指します。

ご自身が扶養親族となっていないかは、ご家族の方が確定申告やお勤め先の年末調整などで扶養親族にしているかどうかをご確認ください。



9月7日(日)～13日(土) 救急医療週間

問い合わせ 社会健康課 ☎02140



夜間や休日にけがや病気をしたとき、どこの医療機関を受診したらよいか迷ったことはありませんか。

症状や緊急度に応じて、初期・2次・3次の救急医療体制が整備されています。

軽症で緊急性がない方が、気軽に2次・3次の病院で救急受診をすると、本来、このような病院での受診を必要としている重症者への対応ができなくなったり、必要な治療が遅れる恐れがあります。

県西部地域保健対策協議会、広島西圏域メディカルコントロール協議会は、症状や緊急性に応じた、適切な医療機関で受診するよう、協力をお願いします。

休日や夜間に診療している病院・診療所を探すとき

- ダイヤルインフォメーション
0120-169-901 (24時間)
- 「救急医療NET HIROSHIMA」
<http://www.qq.pref.hiroshima.jp/>

こどもの救急

- 「小児救急医療相談電話」
毎日19時～翌朝8時
☎082-505-1399
- 「こどもの救急ホームページ」
<http://kodomu-qq.jp/>

大竹市・廿日市市の救急医療体制

患者の状態		夜間(毎日)	休日・祝日の昼間
初期	比較的症状の軽い患者	廿日市市休日・夜間急患診療所 (廿日市市新宮1丁目13番1号) 内科(15歳以上) 休日・祝日 18時～22時 毎日(休日・祝日を除く) 19時～22時 ☎0829@1011 ※ 電話による問い合わせは21時45分までです。	大竹市休日診療所(大竹市立戸2丁目1番16) 内科・外科 9時～17時 ☎0330 (12月30日～1月3日は、小児科も対応) 廿日市市休日・夜間急患診療所 (廿日市市新宮1丁目13番1号) 内科 9時～18時 ☎0829@1011 在宅当番医 各新聞の朝刊、市広報・ホームページで確認できます。
		広島西医療センター(大竹市玖波4丁目1番1号) ☎07151 JA広島総合病院(廿日市市地御前1丁目3番3号) ☎0829@3111	
2次	入院・手術を必要とする患者		JA広島総合病院(廿日市市地御前1丁目3番3号) ☎0829@3111
3次	生命にかかわる特に症状の重い患者		JA広島総合病院(廿日市市地御前1丁目3番3号) ☎0829@3111

進めよう！ 災害時に高齢者などの避難支援を

問い合わせ 総務課 ☎2119



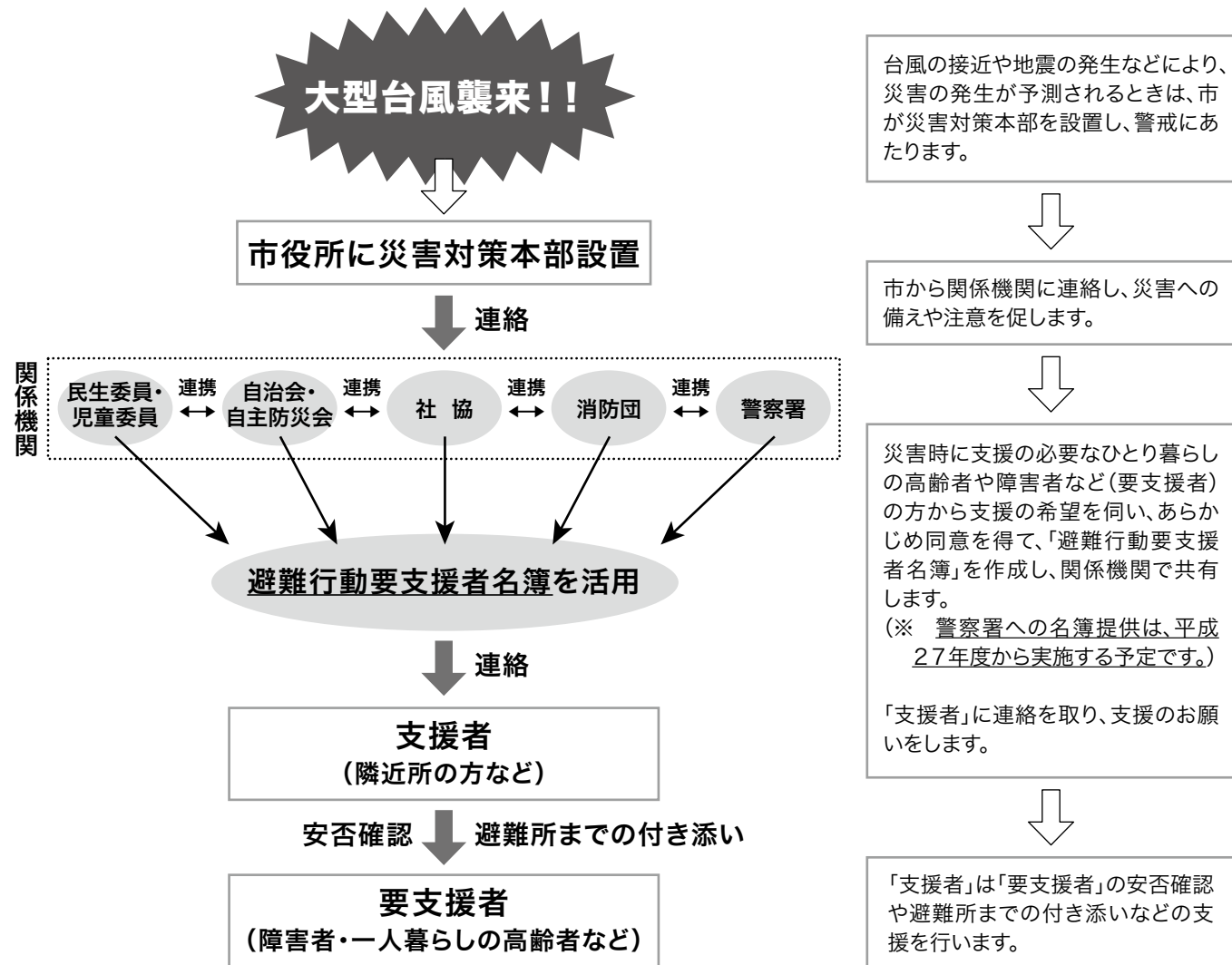
民生委員・児童委員、自治会・自主防災会など関係機関の連携で制度の推進を

民生委員・児童委員には、担当地区の対象者へ制度の説明や申請手続きの支援など名簿作成に関することや災害時には要支援者からの相談業務なども担っていただいています。また、自治会や自主防災組織には支援対象者の具体的な支援方法などをお願いをしています。

この制度は、他に消防団や社会福祉協議会、新たに警察署を含め、関係機関が連携して進めていただくことが必要です。

制度の充実のため、引き続き皆さんのご協力をよろしくお願いします。

避難行動要支援者支援制度のしくみ



地震、台風、大雨など災害はいつでもどこでも起こるものです。

災害時に、被害を受けやすいのは、自力で避難することが困難な高齢者や障害者など（避難行動要支援者）です。

市では、このような避難行動要支援者の方から同意を得て、名簿を作成し、民生委員・児童委員、自治会、自主防災組織、消防団などの避難支援関係機関に対象者の情報を提供、災害時に、安否確認や避難の付き添いなどを地域で支援するしくみづくりに取り組んでいます。現在、1,734人がこの名簿に登録されています。

避難行動要支援者とは

在宅の高齢者や障害者など次の①から⑥までの要件に該当する方で実際に災害時に自力で避難することが困難な方が対象となります。

- ① 65歳以上の一人暮らしの高齢者または75歳以上のみの世帯の方
- ② 身体障害者手帳の等級が1級または2級の方(聴覚・視覚・音声言語機能障害)

- ③ 療育手帳の障害の程度がAまたはBの方
- ④ 精神保健福祉手帳の障害の程度が1級の方
- ⑤ 介護保険の要介護認定が3以上の方
- ⑥ ①から⑤に準ずる状態にある方で支援が必要と判断される方

支援の方法は

支援を希望する方は、原則、自分で支援を依頼する方を隣近所の方をお願いをしてください。このことが難しい場合は、自治会の班など、地域で支援体制をとっていただくようご協力をお願いします。その上で避難時の支援者や避難場所、避難方法などを決めておきます。避難が必要な災害が起きたときには要支援者の安否確認や安全な場所への避難支援を行います。

ただ、災害時には支援に携わる方も自分自身や家族の身の安全を守ることが前提のため、支援を受けることを希望していても必ずしもそれを保証するものではありません。

た、支援に携わる方が法的な責任や義務を負うものではありません。

支援の申請は

民生委員・児童委員が9月から実施する在宅高齢者実態調査に併せて、災害時の避難等に支援が必要か伺います。在宅の障害者などについてもこれに併せて調査を実施します。

また、直接、市役所の担当部署に申請や相談をすることもできます。

- 高齢者・介護保険の要介護認定者
保険介護課 ☎2144
- 障害者
福祉課 ☎2146



新たに警察署が避難の支援者に加わります

平成27年度から新たに支援者に警察署が加わります。このため名簿を警察署にも提供します。これまで名簿の提供について同意をいただいていた皆さんにも再度同意をお願いすることになります。

制度が有効に機能するために

この制度は、災害が発生したとき、また発生しそうなときに隣近所の方を中心とした地域の皆さんの協力で要支援者を支える制度です。

現在は、高齢化に加え、地域をつながりが希薄になりつつある地域もあって支援を希望する方は増えても支援する方が見つかからない現状があります。今現在、支援が必要な方が登録する制度ですので、自力で避難などができる人は、なるべく支援をする役割を担っていただければと思います。

り災証明書の発行について

問い合わせ 総務課 ☎2119

8月に発生した大雨災害により住んでいる建物や家財に被害を受けた方で、保険の請求や勤め先への届け出のときに証明が必要な場合には、り災証明書を発行します。

【申請に必要なもの】

- 被害を受けた場所の写真または被害を受けたことが証明できるもの
- 写真
 - 見積り
 - 領収書 など



祝！三ツ石地区乗合タクシー運行5周年

問い合わせ 大竹市地域公共交通活性化協議会(自治振興課内 ☎2142)

三ツ石地区乗合タクシーは、平成21年10月5日に実証運行を開始し、今年の10月5日で運行開始から5周年を迎えます。利用状況が好調なことから、平成24年4月には本格運行へ移行しました。

支線交通導入の背景

三ツ石町は標高41mの高地に位置し、市道は狭く、傾斜地が多い地域です。また、平成19年当時は既に高齢化率が40%を超え、単身世帯も22%超という状況でした。

市では、平成20年3月に、市民のための持続可能な公共交通体系を構築するための「大竹市地域公共交通総合連携計画」を策定するため、「大竹市地域公共交通活性化協議会」が発足しました。三ツ石町を住みよい町にするための生活交通手段を確保したいと考え、自治会を中心に取り組みが始まりました。

導入までの経緯

平成20年3月に、自治会を中心にワーキング委員会を立ち上げて骨子を作り、そのプランについて各班か

ら選出されたプロジェクト委員会で議論を重ねていきました。途中、全体会議で地区住民の方にお話するという方法を進めていきました。

ワーキング委員会24回、プロジェクト委員会6回、全体会議5回、合計35回もの議論を重ね、ワーキング委員会立ち上げから1年半を経て、実証運行が開始されました。



プロジェクト委員会の様子

利用状況・運営状況

運行開始当初は、1月あたりの利用者数が90人程度でしたが、平成23年度には160人に増えました。平成24・25年度は約130人で、平成23年度に比べると減少していますが、

プロジェクト委員・利用者の声
7月23日にプロジェクト委員会が開催されました。市から5年間の利用状況の推移について説明した後、運行に関する要望や利用促進策などについて、意見交換しました。

○家まで送迎してくれて、米などの重い荷物を玄関まで運んでくれるので、とても助かっています。
○乗合タクシーを利用するようになり、生活のリズムを乗合タクシーの運行ダイヤに合わせるようになりました。
○普通のタクシーより安く利用できるもので、とても助かっています。



左から、長谷久美子さん、正木紘子さん、卸川啓子さん、中川美喜子さん

○地区をあげて取り組んだので、地区の皆さんがよく利用しています。

高齢化により利用できなくなった方もいますが、今後も乗合タクシーを守り、育てていきたいと思っています。
○乗合タクシーなので、知らない方も乗り合わせることがありますが、色々な話ができて楽しいです。
○雨の日の買い物にはとても便利です。
○運行5周年を機に、更なる利用促進策を検討したいと思っています。



左から、岡田征男さん、藤本幸子さん、村上シズエさん、大上百合子さん

○運転手さんがとても親切です。気軽に会話ができることもあり、安心して利用できます。
○今後も利用を促進し、乗合タクシーを長く存続させたいです。



左から、松本正勝さん、吉田完爾さん

運転手の声

三ツ石地区乗合タクシーの運転手さん(一部)にも、運行にあたっての思いを伺いました。
○これからも、三ツ石地区の皆さんが安心して利用することができるよう、安全な運行に努めます。



左から、中島正貴さん、金子清さん、梶田憲久さん

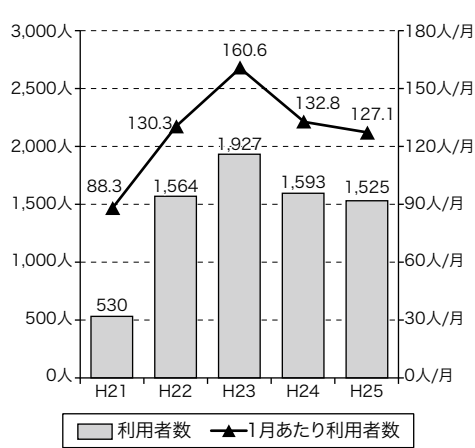


三ツ石地区乗合タクシー運行5周年によせて

三ツ石町自治会長 中村和嗣さん

大竹市制施行60周年の年に、運行開始から5周年を迎えます。乗合タクシーが整備されたことで、玄関先から市役所、買い物、病院への移動ができるようになり、当地区は公共交通ゼロ地域の不安から解放されました。乗合タクシーを利用し、普段出会うことの少ない町内の人と乗り合わせ、会話することで、お互いを知る機会ができ、より地域の絆が深まっています。何もないところから、手探りで公共交通の整備に取り組むのは大変でした。当地区の松川さんを代表とするワーキング委員会、プロジェクト委員会が18カ月もの間、住民の皆さんを巻き込んで話し合いを続けた結果、地区住民の思いが一つになり、運行を開始することができました。

話し合いの過程では、自治会連合会の先進地の視察研修や大阪大学の森栗教授の指導を受けたことにより、市と協働による地域のための地域の人による公共交通を運行させる大切さを学ぶことができました。当初は、乗合タクシーということ、250円の低料金でタクシーを利用することに対して抵抗感がありましたが、徐々に、今日は誰と出会えるだろうとの期待が変わっていきました。今では、乗合タクシーの運行日時に合わせて、日常生活のリズムが変わってきているようです。三ツ石地区は、全住民の49%が65歳以上です。これからは住民一人一人が利便性を感じることができるよう、必要に応じて、改善策を検討したいと考えています。今後も、住民の皆さんと知恵を共有して、三ツ石地区乗合タクシーを守り、育てていきたいと思っています。



他地区の乗合タクシー(ひまわりタクシー、湯舟のりあいタクシー)と比べると、1月あたりの利用者数、1台あたりの利用者数とも、最も多い状況です。
平成26年6月末時点の累計利用者数は約7,500人で、昨年並みの利用状況で推移すると、運行を開始した10月には、8千人を突破する見込みです。
運行開始当初に比べて収益率は減少傾向にありますが、5年間、40%を維持しており、他地区の乗合タクシーと比べて最も高い状況です。
※収益率とは、運行経費に対する運賃収入の割合のことです。

交通手段にお困りの地区は

移動手段が無く困っている地域で、住民の皆さんが「自分たちで考え、創り、守り、育てる」という思いを持つ地域に対しては、フィーダー(支線)交通を導入する仕組みがあります。詳しくは、市地域公共交通活性化協議会事務局までお問い合わせください。

【1月あたりの利用者数】

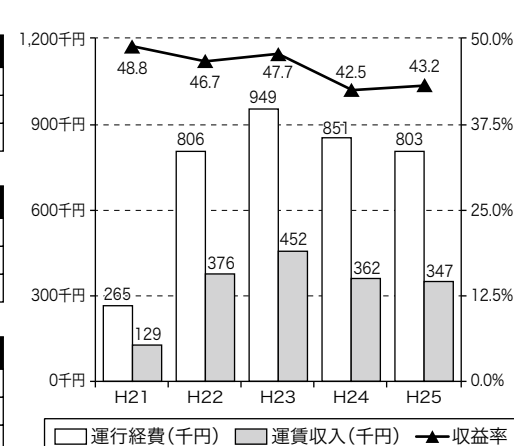
	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25
三ツ石	88.3	130.3	160.6	132.8	127.1
ひまわり	-	-	57.2	85.8	90.6
湯舟	-	-	14.0	8.8	17.6

【1台あたりの利用者数】

	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25
三ツ石	1.80	1.75	1.83	1.68	1.71
ひまわり	-	-	1.48	1.52	1.53
湯舟	-	-	1.27	1.19	1.21

【収益率】

	平成21	平成22	平成23	平成24	平成25
三ツ石	48.83	46.69	47.66	42.52	43.17
ひまわり	-	-	34.43	36.76	37.22
湯舟	-	-	35.35	33.08	33.49



子育て

赤ちゃんとお母さんの元氣講座

大竹会館 ☎022226

育児で疲れた身体と心をヨガとおしゃべりでリラックスさせましょう。

とき 9月29日(月) 10時～12時

ところ 大竹会館

対象 1歳未満の子どもとそのお母さん

講師 原田茂美さん(ヨガ講師)

定員 8組

持参品 バスタオル2枚、タオル2枚、飲み物

申し込み 前日までに大竹会館へ。

赤ちゃんとお母さんのベビーマッサージ教室

大竹会館 ☎022226

ゆったりとベビーマッサージをし、母乳ケアのアドバイスも行います。

とき 9月26日(金) 13時～14時

ところ 大竹会館

対象 生後3カ月～1歳6カ月までの子どもとお母さん

講師 毛利弘美さん(もうり助産院)

定員 8組

参加料 300円(オイル代)

持参品 バスタオル1枚、タオル1枚、飲み物

申し込み 前日までに大竹会館へ。

講座

9月講座

リエゾン地域ジュビのカフェで「新・福祉！」

～支え合う新たな居場所の作り方～

玖波公民館 ☎07084

「地域ジュビのカフェ」で福祉のまちづくりをテーマに学びませんか。「リエゾン」とは「つなぐ」とい

う意味です。人と人。地域と地域がゆるやかに、そしてしなやかにつながりをもてるように。グループワーク&カフェ形式で開催します。皆さんの参加をお待ちしています。

とき 9月20日(土) 13時30分

ところ 玖波公民館

内容 「いま、地域で、出来る事！」～一人暮らしになったらどうする？～

講師 丸山法子さん

申し込み 9月1日(月)から直接または電話で玖波公民館へ。

共催 市・大竹市地域包括支援センター

詳しくは市広報8月号26ページをご覧ください。

9月講座だけの参加も可能です。

知って予防糖尿病

小方公民館 ☎06249

糖尿病予備軍も含め、現在糖尿病患者の割合がかなり上

昇しています。糖尿病の正しい知識と食生活の改善についてお話しします。また、合併症予防に向け、食生活のみならず生活習慣そのものを改善することも大切となり、適度な運動ポイントについても説明します。

とき 9月16日(火) 10時～11時

ところ 小方公民館

対象 18歳以上

講師 大矢聖子さん(ヤクルト管理栄養士)

定員 30人(申込順)

申し込み 前日までに小方公民館へ。



講座名・内容	とき	ところ	対象
『いきいき健康講座』 なつかしい歌を歌ったり、脳トレゲームをしたりして心と体を鍛えましょう。	第3木曜日(9月18日) 13時30分～15時30分	小方公民館 ☎06249	18歳以上の方
『エクササイズウォーキング』 腰痛や肩こりなどを予防・改善する運動方法を指導します。	第4土曜日(9月27日) 13時30分～14時30分		
『手芸講座』(初心者向け) クラフトテープを使って素敵なかごや小物を作ります。	第2土曜日(9月13日) 13時～16時		
『手芸講座』(上級者向け) クラフトテープを使って網代編みに挑戦します。	第3土曜日(9月20日) 13時～15時		

※ 詳しくは小方公民館へ。

消費者シリーズ

No.181

急増 保険金の利用を口実に 自宅の修理を勧誘

問い合わせ 市消費生活センター ☎0732236

訪問してきた業者に雨どいが壊れていることを指摘され「火災保険の保険金で屋根の修繕ができる。自己負担は一切ない」と勧誘された。点検の結果、50万円の見積書を渡され、保険会社に保険金を請求し、下りた金額で工事をするといい契約をした。保険会社からは8万円ほど下りることになったが、よく考えると50万円の見積もりなのに8万円です工事ができるのはおかしい。解約したい。

(70歳代 男性)

「アドバイス」

「保険金を請求すれば自己負担なしで自宅が修理できる」などと勧誘する手口の相談が急増しています。

請求した保険金が支払われず、工事費が自己負担になったり、高額な解約料を請求されたりするケースもあります。安易に契約してはいけません。

契約してもクーリング・オフなどができる場合があります。困ったときには消費生活センターにご相談ください。

(国民生活センター発行「見守り新鮮情報195号」より)

子育てのアドバイス

No.6

こんなとき

どうしたらいいのかしら？

問い合わせ 子育て支援センター ☎0400021 福祉課 ☎02148

お昼寝について

「お昼寝させたいんだけど、なかなか寝なくて」とか、「うちの子は1歳なんですけど、お昼寝はさせたほうがいいでしょうか?」とか、「朝も寝るんですが、お昼寝もしていい寝すぎですかね?」などお昼寝についてのいろいろな相談があります。

「アドバイス」

お昼寝についての悩みは年齢や発達段階によってさまざまです。

子どもは大人に比べて運動量も多く、夢中になるとエネルギーを使い果たすまで遊んでしまうので、ぐずったり、眠くなったり、不安定になったりします。

お昼寝を上手にすると、ストレスが緩和され疲れが溜らないともいわれます。時間は1時間から2時間までがよいとされ、あまり長いと夜の睡眠に差し支えます。また夕方寝てしまうと夜の寝つきを悪くさせるので控えるほうがよいでしょう。

お昼寝を決まった時間に適度にとることによって、生活リズムも整い、安定して過ごすことが出来ます。天気の良い日は戸外遊びを楽しみ、食事の時間や寝る時間を決めて過ごすことを心がけていきたいですね。

年金のはなし

No.215

納め忘れの年金は10年さかのぼって納付できます。年金後納制度

問い合わせ 広島西年金事務所 ☎08222324171 保険介護課 ☎02141

後納制度とは

平成27年9月までに限り、国民年金の保険料を納めることができる期間が、過去2年から10年に延長となっています。納付を希望される方は申し込みが必要です。

メリット

○将来受け取る年金額が増額
○年金の受給資格が得られる可能性がある

利用できる方

過去10年以内に保険料の納め忘れのある方
※すでに老齢基礎年金を受給している方は申し込みできません。

申込手順

①広島西年金事務所から申込書を取り寄せる。
②届いた申込書に必要な事項を記入し、年金事務所へ提出。(戸籍謄本などが必要な場合があります)
③年金事務所へ申込書の審査。承認の場合、納付書などが届きます。(承認されない場合もあります)

専用ダイヤル

詳しくは、年金事務所のほか専用ダイヤルへお問い合わせください。
専用ダイヤル ☎05700111050

受講者募集
毎月1回定期講座

つどいの広場

松ヶ原こども館

つどいの広場は、市の委託事業で、NPO法人子育てハッピーネットほのぼのが運営しています。

イベント

○敬老会
とき 9月19日(金) 10時30分～
おじいちゃん、おばあちゃんと遊びましょう。

○お誕生会
とき 9月24日(水) 10時30分～
みんなでお誕生日のお友だちをお祝いしましょう。
※ 誕生児のみ要予約。9月22日(月)締め切り。
※ 熱中症対策に帽子とお茶を持ってきてください。

開館日 毎週月曜日・水曜日・
金曜日 10時～16時
休館日 9月15日(月・祝)、
26日(金)
松ヶ原こども館 ☎58333
福祉課 ☎2148

お知らせ

予約の必要な行事の申し込みは次のいずれかの方法でお願いします。

○月曜日・水曜日・金曜日の9時～16時に電話

○松ヶ原こども館にて直接申込書に記入

○ほのぼのん公式ホームページ、または携帯による申し込み
<http://honobonon.client.jp/>
(パソコン用)
<http://honobonon.client.jp/mobile/>
(携帯用)

土曜日開館
とき 9月27日(土)
10時～16時



情報ステーション

○広報掲載記事に料金表示のないものは、原則無料です。
○記事についての問い合わせは、各見出しの電話番号へ。

大竹市役所 ☎2111(代)

勤労青少年ホーム

問い合わせ 生涯学習課 ☎5800

申し込み受付中

活動中のサークルや開催中の講座

サークル・講座名	現在の所属人数	とき	ところ
テニス	男11人 女9人	火・木曜日 19時30分～21時30分	小方公民館
イベント企画	男4人 女2人	不定	不定
バドミントン	男9人 女8人	木曜日 19時30分～21時30分	大竹中学校
バスケットボール	男7人	第2・4月曜日 19時30分～21時	大竹中学校

こどもの本



「ゴールデンドリーム」
ロイド・アリグザンダー 作

本当の宝物って何だろう!? 仕事をクビになったカルロは、宝探しの旅に出る。仲間、嘘つき男や、謎の美少女、わけあり老人。行く手に待ち受けるものは…。

「ゴールデンドリーム」
ロイド・アリグザンダー 作



市立図書館ホームページアドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp>
携帯アドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>
問い合わせ ☎5338 FAX ☎8005

おとなの本



「アンダーカバー」
真保 裕一

無実の罪を着せられた戸鹿野は名前も顔も変えて調査に乗り出す。一方イギリスで麻薬捜査を手がけるウォーカーはイタリアでマフィア幹部の惨殺事件に遭遇。やがて、驚愕の真相が明らかになり…。

「アンダーカバー」
真保 裕一

親子の本の広場 あいいく館

開館日 毎週土曜日 10時～16時
ところ 南栄3丁目1番29号(旧愛育園)
※ 駐車場あり
問い合わせ あいいく館
(杉嶋携帯 ☎090-2298-9624)

幼児と親・小学生が絵本とおもちゃで楽しく遊べる広場です。

音楽会「歌でバルーンアートを楽しもう」
とき 13日(土) 10時30分～12時 出演 BAMP

9月の行事

- 絵本の読み語り・貸し出し・紙芝居・手遊び・工作
- 今月の絵本「おじいさんおばあさん」
- 遊び「しゃぼん玉」
- 絵本講座「絵本の窓」 8日(月) 10時～12時
初めての方もぜひどうぞ。たくさんの絵本を紹介しています。

対象 5歳から小学2年生までの子どもをもつ市内在住の保護者で、全6回の講座全てに参加できる方

とき 第1回 10月14日(火)

子どもってどうしてこんなに言うこと聞かないの? 困った行動にイライラしてばかり。叱るのではなく褒めて子どもを育てたい。そんな悩みを持っているお父さん、お母さんのための教室です。子どもと向き合おうためのちょっとした練習してみませんか。他の参加者のお話が参考になったり、うちの子だけではないんだなと気持ちになるかもしれません。気軽に参加してみてください。

ペアレント トレーニング 参加者募集
福祉課家庭児童相談室 ☎2151

「こどもの行動を3種類に分けましょ」
○第2回 10月28日(火)
「好ましい行動をタイムイングよくほめましょ」
○第3回 11月11日(火)
「効果的な指示をマスターしましょ」
○第4回 11月25日(火)
「好ましくない行動はしらんぷりで」
○第5回 12月9日(火)
「落ち着きを取り戻そ」
○第6回 平成27年1月20日(火)
今までの学びのフォロー会です。
※ 時間は全て10時～12時です。
ところ サントピア大竹
定員 6人(応募者多数の場合は、受講の可否を連絡します)
申し込み 9月26日(金)までに家庭児童相談室へ。無料託児がありますので、必要な方は申し込み時にお伝えください。

①「図書室のふしぎな出会い」
小原 麻由美 作

②「夏の魔法」
ジーン・パースオール 作

③「はりねずみのルーチカ」
かんの ゆうこ 作

④「生きものがまえたらどうする?」
秋山 幸也 文

9月(Sep)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

■白字は図書館の休館日です。
○おはなし会の日です。

イベント紹介

(図書館2階ギャラリー3)
おひざにだっこのおはなし会
9月12日(金)10時30分(対象 赤ちゃん向き)

(図書館2階ギャラリー1)
親子で楽しむおはなし会
9月12日(金)11時(対象 1歳から)

(図書館1階おはなしコーナー)
おはなし会
9月20日(土)10時30分(対象 幼児・小学生)

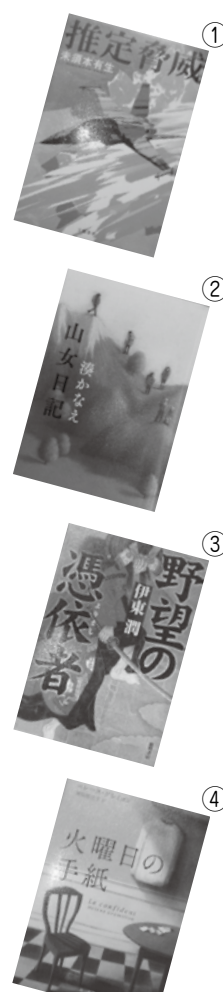
展示コーナー
一般向き
「熱くて面白い青春小説」
児童向き
「芸術の秋!「アート」な本」

①「推定脅威」
未須本 有生

②「山女日記」
湊 かなえ

③「野望の憑依者」
エレーヌ・グレミヨン

④「火曜日の手紙」
伊東 潤



明るい地域づくりのために 大竹地区更生保護女性会50周年記念講演会

問い合わせ 大竹地区更生保護女性会(正木宅☎32360)

とき 9月18日(木)
13時30分～15時30分
※ 12時30分開場です。

講師 森美智子さん(学校法人森教育学園広報室長ほか)
テーマ 「共に育ちたい」～今、家庭に必要なものは～

ところ エスポワール



保育所に遊びに行こう!

オープンデー

問い合わせ 福祉課☎2148

保育所では、入所前の子どもと保護者を招待するオープンデーを開催しています。子育てについて相談したり、仲間作りの場として活用してください。

詳しくは、各保育所へ問い合わせください。
※ 車でのお越しは御遠慮ください。

保育所名	とき 10時～11時30分	内容
大竹保育所 ☎FAX②2268	9月27日(土)	運動会に参加しましょう
本町保育所 ☎FAX③1995	9月3日(水)	お外で遊びましょう
	9月27日(土)	運動会に参加しましょう
立戸保育所 ☎FAX⑤5585	9月2日(火)	砂場で遊びましょう
	10月4日(土)	「運動会」かけっこしよう
なかはま保育所 ☎FAX⑦3355	9月10日(水)	砂場で遊びましょう ※10時～11時15分
	9月27日(土)	「運動会」一緒に楽しみましょう ※10時～11時15分
さかえ保育所 ☎②5222 FAX②2256	9月10日(水)	泥んこ遊びをしよう ※10時30分～11時30分
玖波保育所 ☎⑦7307 FAX⑦3003	随時受付を行っていますので、希望する場合は事前に保育所にご連絡ください。	
知恩保育園 ☎⑦7322 FAX⑦4832	随時受付を行っていますので、希望する場合は事前に保育園にご連絡ください。	

不動産鑑定士協会
不動産鑑定士協会
082-2228-5100
広島県不動産鑑定士協会所属の不動産鑑定士や税理士が、鑑定価格、賃料交換、税金その他不動産に関するいろいろな相談に応じます。

相談

障害者就労相談
広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ
0829-4717
就労を希望する障害のある方の相談を受け付けます。予約制のため、事前に電話で申し込んでください。
とき 9月11日(木) 10時～12時
ところ 市役所本庁
申し込み 広島西障がい者就業・生活支援センターもみじへ。

福祉

とき 10月1日(水) 10時～16時
ところ 廿日市市役所

全国一斉「高齢者・障害者の人権あしん相談強化週間」

自治振興課 ☎2145
法務局・地方法務局および都道府県人権擁護委員連合会では、虐待や差別など、高齢者や障害者をめぐるさまざまな人権問題を積極的に把握し、問題解決の援助を行うための人権相談所を常時開設しています。
9月8日(月)から14日(日)までの間を、全国一斉「高齢者・障害者の人権あしん相談」強化週間とし、広島法務局および広島県人権擁護委員連合会においても、相談時間を延長して電話相談に応じます。

無料相談会
不動産鑑定士協会
082-2228-5100
9月8日(月)～14日(日)
相談時間 8時30分～19時
※ 土・日曜日は10時から17時までです。
電話番号 ☎0570-003-110 (全国共通人権相談ダイヤル)

健康

ノルディック・ウォーキング教室

社会健康課 ☎2153
ノルディック・ウォーキングは、2本のポールを使用しながら歩くことで、楽に全身運動ができます。
とき 毎週土曜日 8時30分～9時30分
※ 季節によって、開始時間が前後します。また、後期は10月11日(土)から1月末頃まで全15回です。
ところ M.E.T.S・やまと、小瀬川周辺
持参物 タオル、飲み物、帽子、リュックなど
※ 専用のポール(この教室ではボールの下先が丸いものは、滑って危険なので使用できません)が無い方は、ボールをお貸しします。レンタル料として、1回につき300円が必要です。
定員 20人程度



申し込み 社会健康課、各支所、総合市民会館、各公民館、M.E.T.S・やまと、市ホームページにある申込用紙を9月24日(水)までにM.E.T.S・やまと受付(☎8601)まで提出してください。

HIV(エイズ)抗体検査、肝炎ウイルス検査

県西部保健所 ☎0829-1181 (内線2412)
HIV(エイズ)抗体検査は匿名で受けられます。秘密は厳守します。
とき 9月17日(水) 9時30分～11時30分
肝炎ウイルス検査 13時～14時30分
※ 両検査とも無料で、予約が必要です。

9月24日(水)～30日(火) 結核予防週間
社会健康課 ☎2140
今では治療法や予防法も確立し、克服された病気と思われがちな結核ですが、決して「昔の病気」ではありません。
全国で年間約2万5000人、広島県においては約400人(平成25年度概数値)の方が新たに結核にかかっています。
早期発見が、適切な治療につながりますので、普段と違うと感じたら、早めに医療機関を受診しましょう。
こんなときはすぐ医療機関へ
○2週間以上の長引く咳
○長引く倦怠感(体がだるく活力がでない)
○痰が出る、痰に血が混ざ
○長引く微熱
○体重が減少する
○胸が痛い

募集

人権問題啓発活動推進者育成研修会参加者

自治振興課 ☎2145
市民の立場で人権啓発活動を推進するため、人権問題に関する基礎的な知識を修得する機会をつくることにも、その体験をもとに広く市民に対して人権問題を啓発する活動者の育成を図ります。
とき 9月25日(木) 10時30分～15時10分
※ 受付は10時10分からです。
ところ 廿日市市役所

国際交流のタベボランティアスタッフ
国際交流協会事務局 (企画財政課内) ☎2125
各国の伝統文化などの紹介を通じて、国際理解を深めるため、外国籍の方との交流イベント「国際交流のタベ」を3月7日(土)に開催します。このイベントの内容などを一緒に考え、当日も参加して盛り上げてくれる方を募集します。
申し込み 9月19日(金)までに国際交流協会事務局へ。

結核の症状は風邪と似ているため、咳や痰があってもただの風邪だと判断しがちですが、これらの症状が長く続くような場合には迷わず医療機関を受診しましょう。



水痘および成人用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種のお知らせ

社会健康課 ☎2140
10月1日から、水痘および成人用肺炎球菌ワクチンが定期予防接種化されます。対象者、接種方法などは市ホームページ・フェイスブックをご覧ください。
なお、接種費用や助成金額は現在未定ですが、8月中旬に決定し、市広報・ホームページ・フェイスブックなどでお知らせする予定です。



韓国のサムルノリの演奏に合わせて、みんなの気持ちが一つに。国際交流のタベは、大竹国際交流協会が2年に1回行っているビッグイベントです。

さわやかコーラス30周年記念コンサート

問い合わせ 藤田宅(☎0202)

男声・女声・混声と、いろいろなバリエーションで楽しめる合唱の他に、ミュージカル「おお大竹」の一部紹介や、みんなで一緒に口ずさめる曲目も用意してお待ちしています。

30周年の節目を迎える私たちの歌声を、ぜひお聞きください。

とき 10月5日(日) 13時開場
13時30分開演

ところ アゼリアホール



募集

経営改善塾(スキルアップ)ビジネスコース(受講者)

商工会議所 ☎3105

市内の中小企業の従業員の方の能力向上や処遇改善を目的として、講習会を開催します。

対象 市内の中小企業の従業員で、①と②の両方の講座を受講できる方

ところ 大竹商工会議所

定員 20人(申込順)

申し込み 10月31日(金)までに商工会議所へ。

講習会

① できるビジネスマンになるための5つのポイント

とき

11月12日(水)
18時30分～20時30分

講師

添嶋真人さん(株式会社Gサポート執行役員コンサルディング部長)

② 決算書早わかり法

とき

平成27年1月21日(水)
18時～20時30分

講師 横山悟一さん(財務リスク研究所株式会社代表取締役)



お知らせ アラカルト

屋外広告物の適正化

都市計画課 ☎2167

看板や広告塔などの屋外広告物は、私たちに情報を提供する役割や、まちを活性化する働きを持っています。しかし、屋外広告物が氾濫すると街並みや景観が阻害され、見る人に不快感を与えることとなります。

また、安全性に配慮して設置しなければ、歩行者や車に被害を及ぼすおそれがあります。そのため、「屋外広告物法」

や「広島県屋外広告物条例」により屋外広告物を表示場所や、方法についての規制基準を定めています。

○屋外広告物とは常時または一定期間継続して、屋外で公衆に表示されるもので看板、広告塔などがあります。

○大竹市内で屋外広告物を設置するときは、市長の許可を受ける必要があります。また、許可期限を過ぎた場合は許可申請を行ってください。

○自己の管理する土地建物に合計10㎡以下の自己看板を設置するときは、許可は不要です。

禁止広告物

- ①著しく汚染、破損、老朽化したもの
 - ②落下、倒壊のおそれがあるもの
 - ③信号機、道路標識の効用を妨げるもの
 - ④道路交通の安全を阻害するもの
 - ⑤その他規制対象となるもの
- 詳しくは、広島県ホームページを「<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/outdoor-sign/>」をご覧ください。

後期危険物取扱者試験

消防本部 ☎1048

とき 11月23日(日)

ところ 広島市

申し込み

○電子申請

9月27日(出)～10月6日(月)

○書面申請

消防本部に備え付けの用紙で9月30日(火)から10月9日(木)までに消防試験研究センター(広島県支部)へ。

試験準備講習会

とき 10月2日(木)

9時～9時30分受付

ところ 消防本部

受講料

○一般 11,400円(テキスト代含む)

○加入会員・学生 8,400円(テキスト代含む)

申し込み

消防本部の備え付け用紙で申し込んでください。また、市危険物安全協会加入事業所へ勤務している方は、事前に証明を受けて、当日受講票を提出してください。

学生の場合は「学生証」を持参し、受付で提示してください。

9月の交通事故統計情報

交通事故発生状況(7月末現在)

発生件数 53件(前年同期比17.2%減)
死者数 0人(前年同期比-%)
負傷者数 61人(前年同期比35.8%減)

ひろしま環境の日

環境整備課 ☎2154

県では、毎月第一土曜日を「ひろしま環境の日」と定め、「月に一度(土)」は「を合言葉に、毎月さまざまなテーマで環境保全への取り組みを啓発しています。」

9月のテーマは「やってみよう省エネ生活」です。地球だけでなく、家計にもやさしい省エネ生活をしてみましよう。



情報公開・個人情報保護 総合案内所

総務省中国四国管区行政評価局 ☎082-502-0271

国の行政機関、独立行政法人などの情報公開や個人情報保護に関する制度の仕組みなどについて、案内や情報提供を行っています。お気軽にお問い合わせください。

とき 9時～17時(月曜日～金曜日)

ところ 総務省中国四国管区行政評価局内(広島市中区上八丁堀6番30号)

申請は9月30日までに

市産業振興奨励金

産業振興課 ☎2131

次の要件に該当する事業者の方が、審査会で認定された場合には産業振興奨励金が交付されます。申し込みが必要ですので、早めにご手続きをお願いします。

対象産業

鉱業、建設業、製造業、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、卸売・小売業、飲食店、宿泊業、医療福祉、サービス業(風俗営業などを除く)

奨励金の対象(要件)

大竹市において家屋および償却資産に賦課された固定資産税の課税標準額が、前年度の固定資産税の課税標準額に比して増加した場合で、①または②に該当する事業者。ただし、所有権の移転などによるものは除きます。

① 中小企業者(増加課税標準額が5千万円以上)

② 中小企業者以外の事業者(増加課税標準額が5億円以上)

奨励金の額

増加課税標準額×1,000分の14(限度額5千万円)

申請の時期

新設・増設した建物などに固定資産税が賦課された年度の9月30日(火)まで。

建設工事などの入札参加資格審査受付(追加分)

監理課 ☎2160

平成26年度に市が発注する建設工事や測量・建設コンサルタントなどの業務の入札参加資格審査申請を受け付けます。

なお、すでに「平成25年度競争入札参加資格認定」を受けている方は、今回の申請は不要です。ただし、業種の追加認定を受けようとする方は、申請が必要となります。

受付期間

9月8日(月)～9月12日(金) 9時～12時、13時～17時

申請方法 資格申請書一式(統一様式またはそれに準

ずる様式および市独自様式添付書類)を、直接監理課へ。電子申請もできます。

申請の手引、市独自様式は監理課にあります。また、市ホームページからダウンロードもできます。

農業振興地域内の農地転用

産業振興課 ☎2130

市は、昭和46年度に栗谷地区全域、松ヶ原地区全域、小方地区の一部が農業振興地域に指定し、大竹農業振興地域整備計画を策定しています。

農業振興地域内の農用地区域は農地転用が厳しく制限されており、該当地区の農地を農地以外に転用する場合には、農地転用する前に農業振興地域内の農用地から除外する手続きを行う必要があります。

次のとおり除外の相談および申請を受け付け、まとめて除外の手続きを行います。該当地区に農地を所有している方で農地転用などをお考えの方は、産業振興課までご相談ください。

受付期間 11月21日(金)まで。

受付場所 産業振興課へ。

29 OTAKE 2014(平成26).09

来て見て楽しんで！
地元産品いっぱい
月に一度の
朝市 ▶ **日曜くば**
マルシェ

問い合わせ
玖波まちづくり振興会
(南なかり川内 ☎07257)

地元の野菜や魚、加工品から、ここでしか買えないものまで、幅広い品ぞろえの朝市。子ども向けのコーナーもあり、年齢を問わず楽しめます。

とき 9月21日(日) 9時～12時
ところ JR玖波駅前(サニーOS駐車場)

Boat Race 宮島カレンダー ※○は開催日 △は場外発売

9月						
日	月	火	水	木	金	土
①	②	③	④	⑤	⑥	
⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗
㉘	㉙	㉚				

ボートレース宮島マスコットキャラクター「モンタ」

●念のため主催者発表のものとは照合してください。

2号広告
ゆうみ デイセンター

転倒予防
閉じこもり防止

大竹市油見1丁目9-12 (☎54-0005)

平成26年度
納期限

国民健康保険料(第3期分)
介護保険料(第3期分)
後期高齢者医療保険料(第3期分)

ご注意ください
○納めるとき、お届けしている納付書を使用してください。
○大竹市指定金融機関などに納めてください。

9月30日

問い合わせ 市民税務課 ☎2127

2号広告
事務用品・OA機器・複写機のことなら
何でもお任せください

株式会社 田宮事務器

豊富な品揃え・取寄せなどご相談ください
画材・学習帳なども充実!

〒739-0611 大竹市新町1-5-6
TEL(0827)53-1111 FAX(0827)53-1114

2号広告
新築・リフォーム
TOMOKEN 太陽光発電システム施工販売

太陽光補助金交付申請 施工例(3.84KW)

株式会社 朋 建 TEL0827-53-1825
大竹市木野1丁目15-15 http://www.tomoken.net
責任施工・10年間保証・瑕疵保険登録事業者

9月～10月(上旬)のお知らせ

休日診療	
休日診療所	診療科:内科系・外科系 ところ:立戸2丁目1番16号 ☎0330 診療時間:9時～12時 13時～17時
在宅当番医	診療時間:9時～17時 診療時間内にご利用ください。原則として往診は行いません。変更の場合もあります。お問い合わせは社会健康課(☎02140)へ。
7日(日)	古吉眼科医院 新町2 ☎524707
28日(日)	有木耳鼻咽喉科医院 油見3 ☎533874
10月5日(日)	津村眼科医院 西栄2 ☎524856
岩国市在宅当番医	受付時間:9時～16時30分
7日(日)	吉岡耳鼻咽喉科 南岩国1 ☎324133
14日(日)	まるひさ眼科 尾津2 ☎345333
15日(祝)	正木耳鼻咽喉科 錦見6 ☎434500
21日(日)	水島眼科 麻里布5 ☎213401
23日(祝)	小幡眼科医院 岩国1 ☎430245
28日(日)	やすおか皮膚科クリニック 山手2 ☎291112
10月5日(日)	栗栖眼科 平田1 ☎345513

休日水道修理	
6日(土)	(有)浜崎工業所 西栄3 ☎523365
7日(日)	二階堂商事(有) 油見3 ☎522043
13日(土)	(株)竹内 玖波6 ☎578300
14日(日)	(有)プロ・コーポレーション 木野1 ☎536131
15日(祝)	奥田設備(株) 西栄2 ☎280185
20日(土)	今五産業(有) 立戸2 ☎522529
21日(日)	三菱化学エンジニアリング(株) 御幸町 ☎524151
23日(祝)	(有)成亜総合設備 本町1 ☎522501
27日(土)	(株)ゲイナンハウス 立戸3 ☎541111
28日(日)	大竹第一工業(株) 北栄 ☎531201
10月4日(土)	(有)浜崎工業所 西栄3 ☎523365
5日(日)	二階堂商事(有) 油見3 ☎522043

※個人給水管の修理には修理費が掛かります。

10月の情報ステーション

市の人口(8月1日現在)
人口 28,303人
(男)13,748人 (女)14,555人
世帯数 12,869世帯
このページの情報は10月のものです。

健康・子育て	ふれあいサロンにこにこひろば	24日(金)	小方公民館	10:00～11:30	内容:体重測定、母乳相談、健康相談、栄養相談 持参品:母子健康手帳、バスタオル1枚(母乳相談はタオル2枚)
	乳児健康相談	29日(水)	市役所本庁	12:50～13:20(受付時間)	対象:平成26年6月に生まれた乳児 持参品:母子健康手帳、アンケート、バスタオル1枚
	1歳6か月児健康診査	15日(水)	市役所本庁	12:50～13:20(受付時間)	対象:平成25年4月に生まれた幼児 持参品:母子健康手帳、アンケート
	3歳児健康診査	16日(木)	市役所本庁	12:50～13:20(受付時間)	対象:平成23年3月1日から平成23年4月15日の間に生まれた幼児 持参品:母子健康手帳、アンケート、手拭きタオル、お茶
	司法書士相談 〔企画財政課〕☎52124	14日(火)	市役所本庁	13:00～16:00	相談員:司法書士 相談は予約が必要です。(9月10日(水)から受付開始)
	行政相談 〔企画財政課〕☎52124	14日(火)	市役所本庁	13:00～16:00	相談員:行政相談委員 相談は予約が必要です。(9月10日(水)から受付開始)
	心配ごと相談 〔社会福祉協議会〕☎52211	毎週木曜日	サントピア大竹	13:00～16:00	相談員:民生委員、人権擁護委員ほか 生活上の悩みごと(内容により関係機関へ紹介)
	巡回児童相談 〔家庭児童相談室〕☎52151	第2金曜日	サントピア大竹	10:00～16:00	相談員:県西部こども家庭センター専門員
	家庭児童相談室 〔福祉課〕☎52151	月曜日～金曜日	市役所本庁	9:00～16:00	相談員:家庭相談員・母子自立支援員 内容:子ども、母子に関する相談
	市消費生活センター ☎573236	火・金曜日	市役所本庁	9:00～16:00	消費生活全般の相談や問い合わせ
	公庫移動相談会 ☎523105(予約制)	第2木曜日	商工会議所	10:00～12:00	相談員:日本政策金融公庫職員 事業資金の相談
	障害者相談支援センター ☎520167 FAX☎5011	月曜日～金曜日	サントピア大竹	8:30～17:15	相談員:介護支援専門員・介護福祉士 携帯メール以:sya-sou@docomo.ne.jp
	地域活動支援センターみらい ☎590223	月曜日～土曜日	医療法人社団 知仁会	9:00～17:00	精神の障害に関すること
	障害相談 〔福祉課〕☎52150 FAX☎7185	月曜日～金曜日	市役所本庁	8:30～17:00	相談員:社会福祉士、介護福祉士 携帯メール以:fukushi-soudan.otake.city@docomo.ne.jp
	市地域包括支援センター ☎531165	月曜日～土曜日	サントピア大竹	8:30～17:15	介護保険の利用手続き・高齢者に関する相談など
	市政への相談 〔企画財政課〕☎52124	月曜日～金曜日	市役所本庁	9:00～16:00	市政に関する相談など
	こども相談 〔教育委員会〕☎540021	月曜日～金曜日	こども相談室	8:30～17:15	電話や面接による青少年に関する相談(時間外を希望の方は事前に連絡を)
	女性の人権ホットライン	月曜日～金曜日	0570-070-810	8:30～17:15	DV、セクハラなどの女性の人権についての相談
	子どもの人権110番	月曜日～金曜日	0120-007-110(無料)	8:30～17:15	いじめ、虐待、子育てなど子どもの人権についての相談
	住まいに関する相談 ☎537175	月曜日～金曜日	大竹住まいのリフォームセンター(商工会議所)	8:30～17:00	リフォームや新築など、住まいに関する相談に1級建築士が応じます。(祝日は除く。予約制)
	年金相談 〔広島西年金事務所〕	毎週火曜日	商工会議所	10:00～15:30	厚生年金・健康保険などの相談・手続きなど

はじめまして



よく笑いよく泣く元気な男の子です。
これからもすくすく育てね。

むらおか はやた
村岡 馳太くん

子どもの写真の裏に、住所、名前(ふりがな)、性別、生年月日、保護者の名前、電話番号と簡単なコメントを添えて、企画財政課「はじめまして」係へお送りください。10月号掲載は、9月12日必着。(個人情報利用目的:広報紙への掲載、応募者との連絡のために利用します。なお、広報紙はPDF形式でホームページにも掲載しています。)応募が多い場合は次号になる場合があります。

広報おおたけ 平成26年9月1日発行 通巻1166号

編集発行 大竹市総務部企画財政課 〒739-0692 広島県大竹市小方1-1-1

☎0827⑨2111(代) FAX 0827⑨7130 HP http://www.city.otake.hiroshima.jp/

印刷/久保田印刷所



市制施行60周年記念

“おおたけ”PRキャラクター
コンテスト in コイ・こいフェス
実施!!

キャラクターデザイン
を募集します

問い合わせ 企画財政課 ☎⑨2125

一緒にお届けした募集用
紙を見て、応募してね!!



大竹まるくん

3・4号広告

OTAKE EKIMAE
LEINWAND
SECHST

大竹エリア **初** エコキュート採用

オール電化マンション

JR大竹駅

徒歩**3**分(約230m)

ラインヴァント大竹駅前 *Landschaft* (JR大竹駅前 正面) **モデルルーム** にて

住まい替え相談会開催 & 無料査定実施!

お問い合わせ ☎0120-624-626

■概要: 1階1階55戸・2階55戸・ラインヴァント大竹駅前・所在地: 広島県大竹市南町1丁目2221番地・交通: JR大竹駅より徒歩3分(200m)・用途地域: 商業地域・構造: 木造・延べ: 160㎡・総棟数: 400戸

■居室: 専断・脱衣・洗面・トイレ・キッチン・浴室・1.576.82㎡・建築延床面積: 428.90㎡・建築総面積: 4,220.78㎡・総戸数: 40戸・■エレベーター: 1台・■駐輪場: 230台・■エレベーター: 2台・■エレベーター: 2台

■価格: 1.25億~1.42億・■M2単価: 0.80㎡~0.83㎡・■付帯9ヶ月間保証・■0.90㎡~1.00㎡・■販売価格(税込): 2,150万円(1戸)~3,980万円(1戸)・■駐車場・■管理費(月額): 2,400円(約14戸)・■管理費(月額): 6,450円~8,050円・■修繕積立金(月額): 3,200円~4,000円(約15戸)・■150㎡・■修繕積立金(1戸): 208,000円~360,000円・■駐車場の権利取得(月額): 500円~7,000円・■修繕積立金/100台/1ヶ月間保証/■駐車場: 40台(高層1台も含む)・■分譲の権利取得/■敷地: 分譲有完全所有権の建物所有権持分会社による共有、建物所有権持分会社所有、共有、分譲有完全所有権の建物所有権持分会社による共有・■管理費: 設計図書記載の通り、管理費に含む・■設計図書記載の通り、株式会社フリード・■管理費主・株式会社フリード・■管理費主・株式会社グレース・■設計・監理: 実業建設設計事務所、〒595-0001 大阪府東淀川区南船場1-7-7 株式会社グレース・■設計事務所: 広島県大竹市小方1-1-1 株式会社グレース・■設計事務所: 広島県大竹市小方1-1-1 株式会社グレース

■お問い合わせ: 0827-92111(代) 11時~18時(土日祝日を除く)・■お問い合わせ先: 株式会社グレース・■お問い合わせ先: 株式会社グレース・■お問い合わせ先: 株式会社グレース

■販売代理: 株式会社グレース
広島県大竹市南町1丁目2221番地
TEL: 082-225-8006

「広報おおたけ」の音訳版(CD)、点訳版があります。
必要な方は社会福祉協議会(☎⑨2211)まで。

防災行政無線テレホンサービス
☎⑨0010 ※通話料は利用者負担となります。